

AIで施工検査をDX

Infratector® typeC

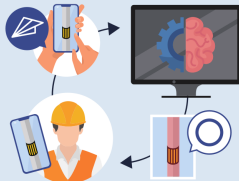
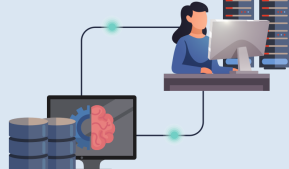
AI 施工検査サービス | インフラテクター タイプC

日本初、施工検査特化型のAIサービス※。簡単操作のスマホアプリで誰でもラクラク施工検査。
導入しやすいAIで施工検査にDXを。

※通信設備の電柱工事（設置位置・角度など）のマーケットで類似商品がないことを確認（2020年3月31日時点、当社調べ）

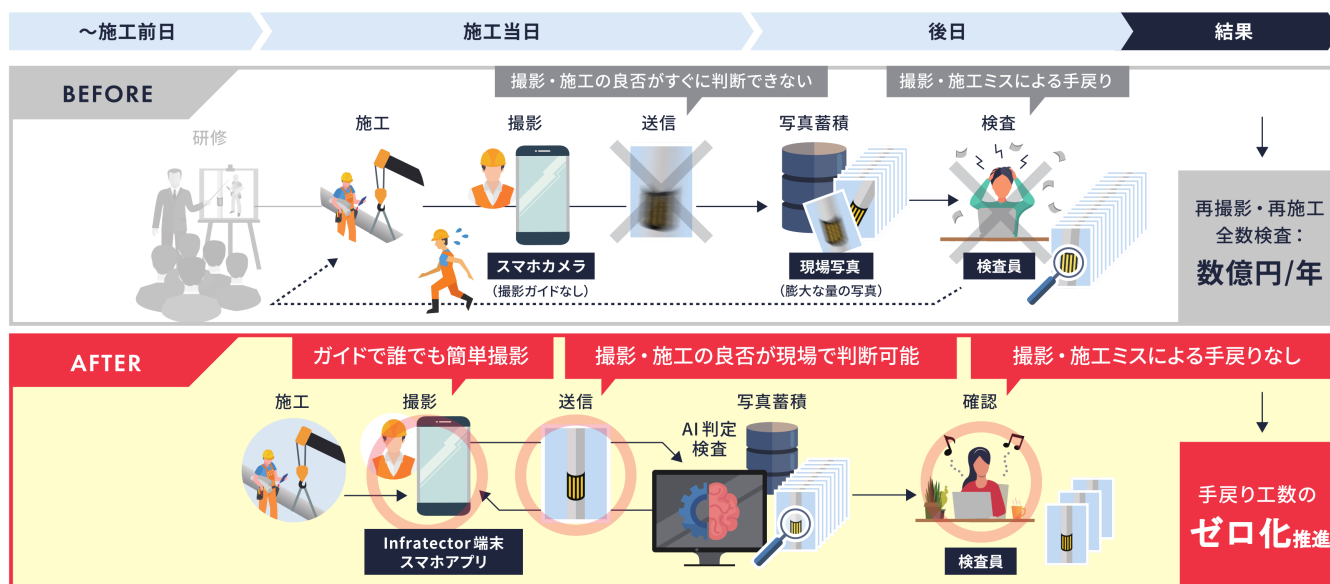
サービス概要

さまざまな検査基準・撮影ルールに対応した撮影ガイド機能をもとに、施工結果の写真を撮影。
NTT コムウェアの画像認識 AI「Deeptector®」が、施工の適切な完了を自動で判定します。

【撮影ガイド機能】	【AI機能】	【アプリ連携機能】
 検査構図に合わせてスマホ画面に撮影ガイドを表示します。ガイドに合わせるだけで、誰でも簡単に検査基準に沿った写真が撮影可能になります。撮影業務をスキルレス化し、撮影ルール指導の手間を削減します。	 複雑な検査ルールに対応した高精度AIで施工検査を自動化し、施工検査稼働を圧縮します。また、即時検査の実現で再撮影・再施工を抑止します。	 お客様の既存システムから「Infratector® typeC」のアプリを呼び出していただくことで、既存の資産を活用しながらご利用可能。現状の業務への影響を抑えつつ、AIを導入していただけます。

利用イメージ

施工写真の撮影から検査までをスマートに。その場で検査結果が分かるので、ミスによる手戻りのゼロ化を推進します。



○ AI 導入をご検討中の方へ

Infratector® typeCは学習済みのAIをSaaS型サービスとして提供。業界基準に沿った高精度なAIサービスを低コストで迅速に導入可能です。

[技術面の障壁] [コスト面の障壁] [納期面の障壁]

AIは、屋外で撮影された複雑な背景での物体認識が苦手。また、物体の色や位置関係等の複雑な判断も困難です。

AIの開発・導入には多大なコストが必要。また、AIの運用に必要なHW費用が高額な他、AI再学習等の維持コストも高額。

AIの学習・チューニングには長期間が必要。更に、完成したAIを業務に適用するまでに何度もトライ&エラーが必要となります。

特長 1 高精度AIで検査員の代替が可能



独自技術で背景に依存しない物体認識を実現。また、従来は困難だった複雑な条件判定を可能にしたため、検査員が人目で行う判定作業を、AIがそのまま行います。

特長 2 導入コスト・維持コストが安い



SaaS型での提供により、低インシャルコストで利用開始が可能。お客様にてAIサーバをご用意いただく必要がないため、低ランニングコストを実現しています。

特長 3 初期学習済みのAIがすぐ使える



予め初期学習が完了したAIをデフォルトで提供しています。弊社で準備したAIの利用が可能なので、短期間で気軽に使い始められます。

※特許出願中

○ ご利用までの流れ

1 お問い合わせ



お問い合わせフォームよりご連絡ください。折り返し、弊社担当者よりご連絡いたします。

2 ご提案・トライアル



本格利用前に、弊社アプリケーションを実際にご利用いただき、効果を確認いただけます。

3 契約・利用開始



ご利用契約後、弊社からInfratector® typeCのご利用に必要なID等を送付します。スマホにアプリをインストールしていただくことで、サービスをご利用いただけます。

※「Infratector」は NTT コムウェア株式会社の登録商標です。
※「Deepdetector」は NTT コムウェア株式会社の登録商標です。
※商品およびサービスの内容は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※画像、イラストはあくまでイメージです。
※その他、記載されている社名、商品名などは、各社の商標または登録商標である場合があります。

「typeC」の詳細は WEB で

<https://www.nttcom.co.jp/smtech/infratectortypec/>



NTT コムウェア株式会社

〒108-8019 東京都港区港南 1-9-1 NTT品川TWINs アネックスビル
URL: <https://www.nttcom.co.jp/>

2021.04
vx1.0